

平成23年度行政事業レビューシート (外務省)

事業名	アジア欧州財団拠出金(義務的拠出金) (ASEF:ASIA-EUROPE FOUNDATION)		担当部局庁	欧州局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成9年度開始		担当課室	アジア欧州協力室		室長 倉光 秀彰		
会計区分	一般会計		施策名	国際機関等を通じた経済・社会分野に係る国際貢献に必要な経費				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条三		関係する計画、通知等	ASEF第1回首脳会議議長声明、アジア欧州財団に関する外相宣言、ASEF第6回首脳会議議長声明				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	ASEFの唯一の常設機関であるアジア欧州財団(ASEF)に対して、アジア・欧州間の人的、知的、文化交流活動を実施するための大前提として不可欠な同財団の事務局運営経費の義務的資金拠出を行うことにより、ASEFプロセスにおける我が国の影響力・発言力を強化する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	ASEF参加国・機関の政治的・道義的義務とされているアジア欧州財団(ASEF)事務局運営経費を負担するための資金拠出を行う。ASEF事業の実施のための足腰となる人件費を含む事務局運営経費に然るべきレベルの資金拠出を行うことにより、アジア・欧州間の人的、知的、文化交流の促進に寄与し、我が国によるASEFプロセスへの具体的な貢献を示す。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input checked="" type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)		20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
	予 算 の 状 況	当初予算	8	7	9	8	7	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	8	7	9	8	7	
	執行額	7	9	8				
執行率(%)	97.3%	122.2%	95.2%					
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	ASEFプロセスにおける影響力・発言力の強化。		成果実績	—	ASEF理事会 幹部ポスト2	ASEF理事会 幹部ポスト1	ASEF理事会 幹部ポスト2	ASEF理事会 幹部ポスト2
			達成度	%	100	50	100	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	ASEF事務局の運営経費としてレベルA拠出。		活動実績 (当初見込み)		レベルA	レベルA	レベルA	レベルA
					(レベルA)	(レベルA)	(レベルA)	(レベルA)
単位当たり コスト	約62,374SGD/参加国等		算出根拠	ASEFの事務局運営経費2,993,968SGD÷参加国等48=62,374				
平成 23 年度 予算 内訳 (単位: 千円)	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	運営費	8065	6591	日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し				
	計	8065	6591					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	-
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・用途	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	-
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	-
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>ASEFは、ASEMの唯一の常設機関として、ASEMの第3の柱(社会、文化、教育その他)においてアジア・欧州間の相互理解を促進する重要な役割を果たしている。現在、財団運営の更なる効率化を高める努力を行っており、我が国は、理事会及び関連の下部委員会を含むすべての委員ポストを占め、財団の運営に関するあらゆる事項に関与できる立場から、ASEFのそのような改革努力への支援を積極的に実施。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
		日本の分担額・拠出額に応じて要求額を見直し	
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			